

令和4年

第4回仙北市議会定例会
教育行政報告

仙北市教育委員会

令和4年6月2日

令和4年第4回仙北市議会定例会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

【学校教育課】

◇新型コロナウイルス感染症について

5月12日以降、角館小学校で2名、生保内小学校で2名、角館中学校で7名、計11名の感染者が判明し、生保内小・角館中学校で1日から5日間の学年閉鎖としました。

◇大曲仙北中学校陸上競技大会の主な結果

5月17日・18日、県営陸上競技場で大曲仙北中学校陸上競技大会が開催されました。男子総合、女子総合では角館中がそれぞれ第3位となりました。また、多くの生徒が入賞し、県大会出場権を獲得しましたので、別紙をご覧ください。

◇仙北市小・中学校一斉引き渡し訓練

5月26日に市内小・中学校において地震を想定した避難訓練を行うとともに、保護者への一斉引き渡し訓練を行いました。これは、災害対応力強化のため県民防災の日に合わせて、市内全小・中学校一斉に行う初めての訓練となりました。市内の一部地域では、こども園や保育園でも引き渡し訓練を実施しました。発生時の迅速な行動やスムーズな引き渡しが行われ、引き渡し開始後、2時間程度で終了することができました。今後も防災意識を高めるとともに、いざという時に対応できる力を育成していきます。

【生涯学習課】

◇仮称「二十歳の集い」(旧:成人式)について

仙北市ではこれまで、成人のお祝いとして、20歳を対象に成人式を開催してきました。

民法の改正により、これまで20歳とされていた成人となる年齢は、今年の4月1日から18歳に引き下げられました。

今後も「成人式」を開催するのであれば、18歳が対象になりますが、市では対象年齢をこれまでどおり20歳とし、仮称「二十歳の集い」の開催を計画しています。

対象者との1回目の打合せを終えたところであり、開催期日は8月14日(日)の午後と決まりました。

最近の新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑み、事業延期の可能性は低いと考えています。

今後は、対象者との打合せを進め、思い出に残る事業が実施できるよう取り組みます。議員の皆様にもご参加のほど、よろしく願いいたします。

【学習資料館・イベント交流館】

◇展示会について

新潮社記念文学館では、1月5日から5月15日まで「仙北市の校歌・校章展」を開催しました。3月1日から3月13日までは仙北市新型コロナウイルス感染拡大防止週間により休館措置をとりましたが、会期中の入館者は712人を数えました。6月1日からは「角館とアララギの歌人たち」を開催します。ぜひご覧ください。会期は11月3日までです。

【平福記念美術館】

◇小野崎大凌の屏風寄贈について

5月13日に秋田市在住の元県職員だった杉山信賢（すぎやまのぶよし）氏より、角館町出身の日本画家小野崎大凌（おのぎきたいりょう）の六曲一双屏風「男鹿半島図」が平福記念美術館に寄贈されました。昭和の初め頃、秋田市で販売業を営んでいた杉山氏の祖父が大凌に依頼して描かせた屏風でしたが、大凌の故郷である角館で保管、活用をしていただくと、経年劣化で傷んでいた状態を修復し、屏風を寄贈してくれました。

杉山氏のご厚意をくみ取り、機会をみて展示を行い市民の方々に広く紹介したいと考えております。

以上、教育行政に関する報告を申し上げましたが、本定例会に提案しております教育関係議案につきまして、慎重審議のうえ、ご可決賜りますようお願い申し上げ、教育行政報告といたします。